## 事業所における自己評価結果(公表)児童発達支援

令和4年度 実施期間:12/1~12/28 事業所名 多機能型事業所ぷれも 回収率87.5% 7/8 ※「はい」「いいえ」の合計が全体の人数に達していない項目の残数は「無回答」の人数です。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点
環境		利用定員が指導訓練室等スペース との関係で適切あるか			国の基準を満たしています。
体	1		7	0	
制整備					
VE		職員の配置は適切であるか			基準を満たしていますが、需要に応じて職員を募集 しています。
	2		5	2	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく 構造化された環境になっている か。また、障害の特性に応じ、事 業所の設備等は、バリアフリー化 や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	5	2	お子さんの特性に合わせて分かりやすい環境作りを 行っていきます。また、バリアフリー化を検討して いきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	時間を決め、毎日清掃・消毒作業を行っています。
*************************************	(5)	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	ケース会議等を通し、PDCAサイクルの実施に努め ていきます。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	保護者向けアンケートの結果を職員で共有し、改善に向けての話し合いを行っていきます。

	7	事業者向け自己評価表及び保護者 向け評価表の結果を踏まえ、事業 所として自己評価を行うととも に、その結果による支援の質の評 価及び改善の内容を、事業所の会 報やホームページ等で公開してい るか	6	1	評価の結果と改善策について、毎年4月にホームページにて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い評価 結果を業務改善につなげているか	6	1	年2回の第三者委員会にて、アンケート結果を報告 し、運営について助言をいただいています。
	9	職員の資質の向上を行うために、 研修の機会を確保しているか	7	0	外部講師による研修や、内部の専門分野の指導者に よる勉強会を通して、職員の専門的な知識と技術の 習得・向上に努めています。
適切な支援の場	(10)	アセスメントを適切に行い、子ど もと保護者のニーズや課題を客観 的に分析した上で、児童発達支援 計画を作成しているか	6	1	個別支援計画は、ケース会議を開き、一人ひとりの お子さんの計画について検討し作成しています。
提 供	(11)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	新版K式、WPPSI-III、WISC-IV、K-ABCII、STRAW-R、他言語検査など各種検査を必要に応じて実施しています。
	12)	児童発達支援計画には、児童発達 支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」の「発達支 援(本人支援及び移行支援)」 「家族支援」、「地域支援」で示 す支援内容から子どもの支援に必 要な項目が適切に選択され、その	7	0	ガイドラインに沿って支援内容を検討しています。

(3)	児童発達支援計画に沿った支援が 行われているか	6	0	支援計画の内容に沿って支援を行っています。子ど もの状況に応じて使用教材や支援方法を変更するこ とがあります。
14)	活動プログラムの立案をチームで 行っているか	7	0	年度当初に、年間計画をチームで作成しています。
(15)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	経験の積み重ねを目的に、同じ活動を一定期間行う ことがあります。目的に沿って子どもが楽しめる活 動を常に考えています。
16)	子どもの状況に応じて、個別活動 と集団活動を適宜組み合わせて児 童発達支援計画を作成しているか	7	0	子どもの状況に応じて計画を立てています。
17)	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	支援開始前に、教材の準備やその日の支援内容について担当者間で打ち合わせをしています。
(8)	支援終了後には、職員間で必ず打 ち合わせをし、その日に行われた 支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか	7	0	支援後に、その日の支援内容の振り返り、次回の支援内容について話し合いを行っています。

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に つなげているか	7	0	その日のうちに記録を取ることを徹底し、記入後の確認も職員間で行っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児 童発達支援計画の見直しの必要性 を判断しているか	7	0	前期と後期に分けモニタリングを行っています。
関係機関や保護	21)	障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議にその子どもの状況に 精通したもっともふさわしい者が 参画しているか	7	0	児童発達支援管理責任者又は、普段の療育の担当者 が参加しています。
設者 との 連携	22	母子保健や子ども・子育て支援等 の関係者や関係機関と連携した支 援を行っているか	6	1	必要に応じて、連携を取っていきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	医療的ケアが必要なお子さんは現在利用されていませんが、必要に応じて連携を取っていきます。
	24)	移行支援として、保育所や認定こ ども園、幼稚園、特別支援学校 (幼稚部)等との間で、支援内容 等の情報共有と相互理解を図って いるか	3	0	直接連絡を取り合ったり、訪問を行ったりして支援 内容の共通理解を図っています。

29	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援 内容等の情報共有と相互理解を 図っているか	7	0	小学校に向けて必要に応じて支援内容や子どもの特性についてまとめた文書の作成を行っていきます。
26	他の児童発達支援センターや児童 発達支援事業所、発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、 助言や研修を受けているか	6	1	定期的な助言は受けておりませんが、積極的に外部 研修に参加しています。
2	保育所や認定こども園、幼稚園と の交流や障害のない子どもと活動 する機会があるか	6	1	当事業所では、「交流の場」の提供よりも、「個々のニーズに合わせた療育」の提供に重点を置いていますので、今のところ「交流の場」の予定はありません。
28	(自立支援)協議会子ども部会や 地域の子ども・子育て会議等へ積 極的に参加しているか	4	3	千葉市の自立支援協議会の選任は受けておりませ ん。
29	日頃から子どもの状況を保護者と 伝え合い、子どもの発達状況や課 題について共通理解をもっている か	5	2	療育時、お子さんの状況や課題について話し合う時間を設けています。また、面談等で保護者様と共通 理解を持つようにしています。
30)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	0	保護者向け勉強会やペアレントトレーニングの開催 を検討しています。

	運営規定、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか			契約時に説明しています。規定については、施設内 で閲覧できるようにしています。
31)		7	0	
の 説	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の ねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援	7	0	ガイドラインに沿って支援内容を検討しています。 支援計画については、保護者様への説明を行い、同 意を得た上で決定しています。
明 上	計画の同意を得ているか 定期的に、保護者からの子育ての 悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行ってい るか	7	0	療育時、面談時に適宜保護者様の相談に応じるようにしています。また、必要に応じて電話等でも相談を受けております。
34)	父母の会の活動を支援したり、保 護者会等を開催する等により、保 護者同士の連携を支援しているか	7	0	コロナウィルスの感染拡大により、保護者同士の連 携の場を提供することが難しい状況ですが、今後検 討していきます。
35)	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	相談や申し入れを受けた際には、職員間で迅速に共有し、発生原因や改善策について話し合っています。
36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	ぶれもだよりを毎月発行しております。また、「マチコミ」「LINE」を活用した情報発信も行っています。

	37)	個人情報の取り扱いに十分注意し ているか	7	0	個人情報の取り扱いについては十分配慮していますが、職員間で周知徹底していきます。
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	必要に応じて面談を行ったり、文書で案内するなどの配慮を行っています。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を 図っているか	7	0	自治会への入会はしていますが、地域に向けた行事の提供は今のところ実施しておりません。
	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、毎月避難訓練や防災訓練を 職員間で行っています。
非常時等の対点	41)	非常災害の発生に備え、定期的に 避難、救出その他必要な訓練を 行っているか	7	0	月に一度職員で避難訓練、防犯訓練を行っています。
応	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	0	契約時に、お子さんの既往歴や診断状況などを書面で受け取り、職員間で共有できるようにしています。

43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	6	1	飲料水以外の提供は行っていませんが、指導中に小 麦粉や大豆等を使用する場合には、十分配慮してい ます。
44)	ヒヤリハット事例集を作成して事 業所内で共有しているか	6	0	ヒヤリハットが起きた際にはすぐに記載し、毎週の 職員会議にて共有するようにしています。
45)	虐待を防止するため、職員の研修 機会を確保する等、適切な対応を しているか	7	0	年に1回虐待防止研修を行い、職員へ周知徹底しています。
46)	どのような場合にやむを得ず身体 拘束を行うかについて、組織的に 決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載し ているか	7	0	どのような場合に身体拘束になるかについて、再度 委員会にて検討し、職員への周知徹底を行います。 また、身体拘束の必要がないように、職員の知識・ 技術の向上を図ります。